

お水を飲んだら変なにおい(味)がした。 「ペットボトルの水とにおい移りのお話」

「このお水、なんか変なにおいがしたのですが…」

水は周囲のにおいが移りやすいです。保存している間ににおいが移ってしまったのかも知れません。

水(ミネラルウォーター類)は無味無臭であるため、周囲の環境からにおいが移ることがあります。また、におい移りが生じることで、においだけでなく、味が変化したように感じる場合もあります。

商品の品質には決められた基準があり、製造時にはにおいや味についても確認しています。

東海コープ
ホームページに
「おいしくって、
安全なおはなし」の
バックナンバーが
あります。



ポイント

ペットボトルを保管する場所に注意!

においの強いもののそばに置かないようにしましょう。キャップやボトルににおいがつくと、開けていなくても中の水にまでにおいが移ることがあります。

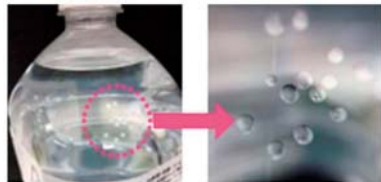
過去には、洗剤や化粧品などの香りのある商品や、防虫剤のにおいが移ってしまった事例が確認されています。



豆知識

ペットボトルの中に気泡がある…!?

一般的に水を含む液体は低温環境では気体が溶け込みやすく、高温環境では気体が溶け込みにくい傾向にあります。そのため、温度の上昇に伴って気泡が現れることがありますが品質に問題はありません。



2025年
11月2週
(45号)

東海コープからの

おいしくって、
安全なおはなし

